

## 令和5年度事業報告

### 【1】事業の概要

政府経済見通しでは、令和5年度の我が国経済は、半導体の供給制約の緩和に伴う輸出の増加やインバウンド需要の回復から外需がけん引し、GDP成長率は実質で1.6%程度、名目で5.5%程度と見込まれているとしています。

令和5年度の国内新車総販売台数については、登録自動車と軽自動車を合わせて前年度比3.3%増の452万8,668台と、2年連続で前年を上回りました。内訳として登録自動車は7.8%増の290万3,187台、軽自動車は4.0%減の162万5,481台となりました。

さて、令和5年度における当協会の事業実施状況ですが、まず、印紙売りさばき事業については、自動車検査登録印紙の売りさばき額が約6,367万円（前年度比5.2%増）、自動車審査証紙の売りさばき額が約7,053万円（前年度比0.6%減）、自動車重量税印紙の売りさばき額が約21億1,032万円（前年度比3.9%減）となりました。

次に、自動車に関する行政庁等の示達事項の周知徹底とその円滑な実施に協力することとして、不正改造車の排除、自動車点検整備推進運動、全国交通安全運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検等に係る啓発として、当協会HPへの掲載及び垂れ幕・ポスターの掲出等を実施しました。

また、当協会が会員皆様の利便を確保するため主催している整備管理者研修については、8月と2月に開催した選任前研修に106名の方が、2月に開催した選任後研修には80名の方に受講いただきました。

今後とも三多摩地域での研修を継続実施していくことに加え、より多くの方に受講いただけるよう適切な実施時期等の調整を図って参りますので、関係事業者各位の積極的なご支援をお願いいたします。

事業収入につきましては、コロナウイルス感染拡大や半導体不足による減産等の影響を受けた受注残が解消し、自動車販売台数が増加したことに伴い、令和5年度予算案に対し、検査登録事務代行手数料収入が増加しました。

令和5年度事業につきましては、事業収入が目標予算額を達成し、第11回定時総会において決議されました事業計画に基づき、堅実な活動を執行することができました。会員各位のご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

【令和5年度収支】

令和5年4月1日～令和6年3月31日 (単位：千円)

収入の部		支出の部	
会費収入	2,169	事業費	74,735
事業収入	120,806		
内訳		管理費	56,097
印紙売り捌き手数料	13,552		
その他手数料	104,318		
事務受託	2,936		
雑収入	13,754		
合計	136,729	合計	130,832